

笹川スポーツ財団

SASAKAWA SPORTS FOUNDATION

Press Release

報道関係者各位



107-6011 東京都港区赤坂 1-12-32 アーク森ビル11階
 TEL : 03-5545-3303 FAX : 03-5545-3305
 ホームページ www.ssf.or.jp

チャレンジデー2012 ～実施自治体のご紹介～

岩手県大槌町 仮設住宅での「スポーツごみ拾い」参加

—住民同士のコミュニケーション不足、運動不足解消の一助に—

「スポーツ・フォー・エブリワン」を推進する笹川スポーツ財団(所在地:東京都港区赤坂 理事長:小野 清子 以下:SSF)は、住民総参加型スポーツイベント「チャレンジデー」を、5月30日(水)に開催いたします。

チャレンジデーとは、毎年5月の最終水曜日に世界中で実施される、カナダ発祥の誰もが参加できる市民スポーツイベントです。この日、人口規模がほぼ同じ自治体同士で、午前0時から午後9時までの間に15分以上継続して運動やスポーツを行った『住民の参加率(%)』を競い合い、敗れた場合は対戦相手の自治体の旗を、庁舎のメインホールに1週間掲揚するというユニークなルールによって行われます。

岩手県大槌町(人口 13,316 人、碓川 豊町長)は、2005 年から連続してチャレンジデーを実施されてきました。昨年は、東日本大震災により実施することができませんでしたが、今回、震災を乗り越え復活実施されます。

現在、大槌町には 48 カ所の応急仮設住宅団地がありますが、多くは学校のグラウンドなどに建てられています。このため、運動機会の減少による運動不足や、仮設団地という新たな区割りのもとでの近所づきあいに躊躇される住民が少なくありません。

大槌町チャレンジデー実行委員会では、そうした問題を踏まえ、チャレンジデー2012の全国共通イベント「スポーツごみ拾い」に仮設団地ごとでの参加を企画し、新たなコミュニティ形成の一助とするべく準備されています。



平舘 豊さん (大槌町チャレンジデー実行委員会/大槌町教育委員会)

「住民総参加」というチャレンジデーの趣旨に沿って、近隣の住人とのコミュニケーション不足が指摘される仮設住宅にお住まいの方同士の交流や、生活不活発病・運動不足の解消につながればとの思いで企画しました。

普段、外に出るのが億劫に感じる方も、スポーツごみ拾いへの参加を通じて、お隣さん、ご近所さんとのふれあいを楽しんでいただければ、非常にうれしいです。

大槌町チャレンジデー2012「スポーツごみ拾い」概要

日時：2012年5月30日(水)

会場：大槌町内

※チャレンジデー「スポーツごみ拾い」のルールは笹川スポーツ財団ホームページよりご確認ください。

■ この件に関するお問い合わせ先 ■

笹川スポーツ財団 スポーツ政策研究所 チャレンジデー担当:有田・東(ひがし)・小淵

TEL:03-5545-3303 cday@ssf.or.jp



すべての人にスポーツの楽しさを

笹川スポーツ財団(SSF)は「スポーツ・フォー・エブリワン」を推進している公益財団法人です。日本におけるチャレンジデー2012は、ポートルースの交付金による日本財団の助成により実施しています。

